

※比較表

	1. チロル観光局	2. セルデン観光協会	3. サンアントン観光協会
地域基本情報	・面積:12,640km ² ・人口:739,002人	・面積:466.9km ² ・人口:4,113人	・面積:165.8km ² ・人口:2,300人
対象エリア	州レベル (チロル州)	エッツタール(谷)における 1地区(セルデン)	アルベルク地区 (サンアントン、レヒなど4地域の名称) ・305kmの滑走距離、オーストリア最大、世界5位の規模
入込客数等	4500万人泊, 1100万人の来訪者 (アルペンスキーの聖地, 市街地と山岳との近接性)	宿泊390万人泊 (冬280万, 夏110万)	144万人泊(住民2740人)
事業所数・ベッド数など	宿泊施設数22.2万か所, 観光系産業従事者6万人, 34万ベッド総数, €84億(約9660億円)の売上げ チロル産業の直接粗付加価値の17.5%, 波及効果を含めると25%に相当	事業所数1550, ベッド数3万	ベッド数14500
組織形態	公的機関 (株式会社と密接に関連して活動. 設立1889年)	有限会社形態のNPO	有限会社形態のNPO
職員数		120人の職員	夏の雇用:47人(インフラ整備が加わるため多い), 冬:33名
目標	新しい観光を作り上げる+アルプスの中央というプライド育成 (成果=土地利用(インフラ)+能力(ソフト)+パートナーの協力)	スキー(冬), トレッキング(夏)を中心に, 「楽しみ, 人生, 喜び, 自然, 水, 健康」という切り口で活動(来訪者に魅力を知ってもらい, 実際に来訪し , 家にその経験を持ち帰る, ということを目指して活動)	Strategicプラン:作成していない
主要活動	①管理, ②ブランド管理, ③観光マーケティング	①マーケティング, ② ONLINEマーケティング , ③地区の観光案内所の総括, ④ データ整備やインフラ整備 , ⑤IT部局, ⑥財務部局の計6部局	①マーケティング・PR, 情報, ②外部の仕事(コース整備など), ③宿泊施設との連携(観光案内所に隣接して, 場所とホテル空室, 連絡先を示した案内板整備(95%の宿が加入など), ④イベント+コンgres, ⑤宿泊業向けのコーチ
財源・規模等	2500万ユーロ(28.8億円) 60000の事業所 から, コミットメント度合いによって変化する税率に基づき, 州に税金が納付. それに基づく Tirol, Tourismusförderungsfonds (TTFF, チロル観光基金)によって活動.	2100万ユーロ(24.2億円) 滞在税2.1ユーロ/人泊 (夏冬で異なるが左記が平均), 企業からの目的税を行政経由で, さらにイベントからの収入やネットでのBookingでは手数料10%を徴収.	€701万-8.1億円 (宿泊者負担金:€348万, 企業からの徴収:€283万-行政企業の税率, 1.48%) 冬の宿泊者140ユーロ(消費額)5.7泊, 夏3.2泊(平均宿泊日数)であり, 宿泊者は 負担金1泊2.6ユーロ を支払っている.
歳出・活動の特徴	「現状の来訪者層, 今後期待される層, ポテンシャルのある層」の3つに整理	マーケティング(広告・PRを含む):45%, インフラ整備35%(登山道整備) , 人件費21% この中に, 宿泊者の滞在期間, 居住地, 年齢, 性別などの収集, 分析+来訪者ニーズの把握をアンケートで実施.	マーケティング:10%, イベント:15%, その他プロモーション18%, インフラ:6% , スキーバス等:19%, 人件費:21% 気候や雰囲気から非日常感を醸成(各種イベントに加えて, 温泉保養施設, 会議の誘致なども実施). Best of ALPS(フランス, スイスなどと協働)によるブランディング, プロモーションも実施.
教育	アルペン・ホスト協会をはじめとして実施(外注). 大きな項目は, 1)ガスロミー(3年制, もしくは5年制), 2)ホテル?マネージメント(インスブルックのみ), 3)スポーツ・文化などによって分かれている.		宿泊業向けのコーチ:アルペンホスト協会が行うもの以外に, 業界からのアドホックな要望に対して, 協会のプロパーが自ら学習(ザルツブルグの企業に行つて研修)したり, ドイツ・イタリアから講師を呼び寄せて研修を行うなどの対応を行っている.